

居合道たより31号



居合道ながさき



<敷積みし銀杏落葉に夕日照る(長谷川登美)・・大雪>

大雪は24節気です。12月7日頃です。冬至までの期間です。小雪から数えて15日目頃です。山岳だけでなく、平野にも降雪のある時節ということから大雪といわれています。この頃から本格的に雪が降り始めると言われています。この頃になると九州地方でも初氷が張り、全国的に冬一色になります。また、スキー場がオープンや熊が冬眠に入るのもこの頃です。鰯(ぶり)など冬の魚の漁も盛んになります。※「おおゆき」ではなく「たいせつ」と読みます。



写真：銀杏落葉 (雷山)

風花(かざはな)

この頃になると晴天の青空の中をハラハラと舞うように降る雪のこと。本格的な冬の前触れとされています。私たちも実りの秋が過ぎ、いよいよ寒い冬になります。居合道の稽古も春までは各自が地道に基本を大切に続けていきたいものです。



雷山千如寺大悲王院 (福岡県糸島市)の紅葉

報告(1)・・57回全日本居合道大会都道府県対抗優勝試合

長崎県団体戦 29位(2.06点)

七段 3回戦敗退 宮崎大輔(友弼会 大村市) **ベスト16**

六段 2回戦敗退 岩男徹史(厚海会 平戸市)

五段 1回戦敗退 作永憲昭(剣心会 佐世保市)

第57回全日本居合道大会都道府県対抗優勝試合が令和4年10月8日(土)東京武道館にて開催されました。五段、六段、七段の都道府県代表選手がトーナメント方式で古流2本(自由技)、全日本剣道連盟居合3本(指定技)の計5本の技で対戦し、各段の個人のポイントの合計が団体の総合成績となります。

本県からは監督として高木志伸居合道教士七段、選手として宮崎大輔(七段の部)、岩男徹史(六段の部)、作永憲昭(五段の部)の3名が参加しました。全日本居合道大会団体戦の結果は長崎県47都道府県中、団体29位(2.06点)でした。優勝は東京都、2位千葉県、3位が新潟県でした。個人は七段の部 宮崎大輔が3回戦敗退ベスト16、六段の部 岩男徹史2回戦敗退、五段の部 作永憲昭が1回戦敗退でした。【五段の部】1回戦

長崎県	作永 憲昭	0	—	3	橋本義彬	兵庫県
-----	-------	---	---	---	------	-----

【六段の部】2回戦

長崎県	岩男徹史	0	—	3	亀井美和	高知県
-----	------	---	---	---	------	-----

1【七段の部】3回戦

長崎県	宮崎大輔	0	—	3	ブライヤーボウ	京都府
-----	------	---	---	---	---------	-----

2回戦

長崎県	宮崎大輔	3	—	0	塩見俊夫	大阪府
-----	------	---	---	---	------	-----



全日本居合道大会 長崎県選手団



宮崎大輔(七段の部)

報告(2)・第4回長崎県居合道演武大会(団体戦)

標記大会が令和4年10月2日(日)愛野小学校体育館において開催されました。試合は3人一組の団体戦で8チームが参加し、実施されました。先鋒(段外から二段)、中堅(三段から五段)、大将(六段、七段)で各段とも年齢の制限なし、トーナメント形式で計画をしていましたが、参加チームが少なく、リーグ戦形式に変更して行いました。1チーム、三試合以上実施できて大変好評でした。また、団体戦に出場できなかった方は公開演武に自由技5本を披露しました。居合道修業で最も大切なことは礼儀にあります。道場を超えた「和気藹々」とした中での居合道の実践的な稽古として団体戦の大会でした。

優勝 口之津健武会(南島原)
準優勝 葉志塾 (佐世保)
3位 生武館 A (大村)
3位 生武館 B (大村)



優勝 口之津健武会(南島原)



準優勝 葉志塾 (佐世保)



3位 生武館 A (大村)



3位 生武館 B (大村)

報告(4)・令和4年度長崎県剣道連盟居合道部古流研究会

標記研究会が令和4年10月3日(日)雲仙市立愛野小学校体育館において開催されました。参加者は初段1名、三段1名、四段2名、五段4名、六段2名、七段7名合計17名と少ない人数でしたが、とても有意義な研究会でした。居合道教士七段川辺一郎先生の講話があり、その後、夢想神伝流と無双直伝流に分かれ、各流派の古流の研究会がありました。

講習会最後には演武。「無双直伝英信流」「夢想神伝流」の演武の発表があり、指定技は初伝より(受流/流刀)(月影/勢中刀)。中伝(自由2本)。奥伝(自由2本)。

【参加者感想】：参加人数は少なくて残念でしたが、少ないなりに和気藹々と段位に関係無くできたのはとても良かったです。同じ流派でも色々な違いがあって大変勉強になりました。

「古流研究会の様子」



無双直伝流 大森流の演武



無双直伝流 立膝の部 演武

報告(4)・令和4年度全剣連居合道中央審査会(東京審査)

六段 田口春男(生武館・大村市) 祝 **合格！！**

令和4年11月27日江戸川スポーツセンターで開催された居合道七段・六段審査において六段に田口春男(生武館・大村市)が合格をしました。

日頃の稽古に対す熱い思いや弛まぬ努力の成果が現れたのだと思います。おめでとうございます。令和5年3月5日(日)に京都市武道センターで開催される居合道七段・六段審査においても受審される先生方も合格できますようお祈り申し上げます。

